

珍しい魚

美しい魚体のキントキダイ

平成 28 年 10 月 19 日に香川県燧灘東部海域において、観音寺漁協の小型機船底びき網でキントキダイが漁獲されました（写真 1, 2；全長 21.8cm，体重 151.0g）。本種が香川県で漁獲されることは、非常に珍しいです。鮮やかな赤色の美しい魚です。

キントキダイ属には、類似した種が存在するため、魚類検索図鑑により同定を行いました。体長は体高の二倍より大きい。体の腹鰭の後端は臀鰭基部に達しないか、かろうじて達する。尾鰭は浅い湾入形。背鰭・臀鰭に黄色斑点がある。最大体高（6.2cm）は肛門付近にある。以上のことから、キントキダイと同定しました。



写真 1

写真 2

キントキダイ *Priacanthus macracanthus* はスズキ目キントキダイ科キントキダイ属の魚類で、日本では、青森県、宮城県、相模湾～九州南岸の太平洋沿岸、瀬戸内海、新潟県佐渡～九州西岸の日本海・東シナ海沿岸に生息しています。今回漁獲された燧灘東部海域は、水深 20m 程度の場所ですが、本種の生息水深は 29～373m（100m 前後に多い）とされており、通常はもっと深いところに生息しているようです。

本種は肉食性の魚で、今回漁獲された個体を解剖し、胃内容物（重量 5.2g）を見てみたところ、カタクチイワシ（全長 6cm 程度）が 50%，アミ類が 40%，その他消化物が 10% 確認されました。

【参考資料】

中坊徹次 編：日本産魚類検索 全種の同定 第三版. 2013 東海大学出版会

（文責 藤田辰徳）